

2024 年

 日本ソーラー・人カボート協会  
JAPAN SOLAR & HUMAN POWERED BOAT ASSOCIATION

# ソーラー・人カボートレース 全日本選手権大会

報告書



開催場所 静岡県湖西市 ボートレース浜名湖

開催日 2024年9月28日(土)・29日(日)

太陽のエネルギーを利用して走るソーラーボートのレースは  
自然の力を利用したエコロジカルなレース。  
各々が自ら設計したボートで、  
技術と創造力を駆使しながら水面を駆け抜けます。  
環境への配慮と競技の楽しさが融合した、未来志向のレースです。

# 光

## ソーラーボート部門クラスA 480W

◀都田チャレンジ[WHITE-HAWK S28] 100m\_0:08.19/200m\_0:30.82/1周スラローム\_1:10.14/1時間耐久\_1:05:44.12

## ソーラーボート部門クラスB

◀長良フレンジイ[我流] 100m\_0:38.23/200m\_1:17.21/1周スラローム\_8:19.49/1時間耐久\_1:01:08.03

## 人カボート部門クラスA(水中翼可)

◀チームCOGITO[COGITO 2023] 100m\_0:13.53/200m\_0:34.63/1周スラローム\_3:17.28/1時間耐久\_59:13.85

## 人カボート部門クラスB(プロペラあり・水中翼あり)

◀ひょうたん島II[春風Little] 100m\_0:31.16/200m\_1:16.32/1周スラローム\_5:55.32/1時間耐久\_1:01:22.71

## 人カボート部門クラスB2(プロペラなし・水中翼なし)

◀トラポン[ゴールドドルフィン] 100m\_0:45.67/200m\_1:31.21/1周スラローム\_7:33.63/1時間耐久\_1:07:31.90

## ハイブリットボート部門(参考出走)

◀すていーづんすん[スティーブ21号] 100m\_1:27.98/200m\_4:03.51/1周スラローム\_15:38.47/1時間耐久\_1:01:12.73

# 水

漕ぎ手の力だけで進む人カボート。  
その勝敗はチームワークや、技術が試され、  
選手たちは力強く漕ぎながら、水面を疾走します。  
自然との一体感を感じられるこの人カボートレースは、  
スポーツの楽しさと挑戦を提供します。

# HISTORY 大会の歴史



回数	開催年	大会名	会場	主催者	記事	ソーラー隻数	人力隻数
1	1989	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	浜松青年会議所	浜松JC単年度事業として開催		
2	1990	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	ヤマハ発動機(株)	第1回夢の船コンテスト		
3	1991	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	浜名湖ソーラー協会	第2回夢の舟コンテスト		
4	1992	浜名湖ソーラーボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	浜名湖ソーラー協会	第3回夢の舟コンテスト		
6	1993	浜名湖ソーラーボートレース	浜名湖競艇場	浜名湖ソーラー協会	日本ソーラー・人力ボート協会設立	23	25
7	1994	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	日本ソーラー・人力ボート協会	ソーラー・人力の合計参加数65隻		
8	1995	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		16	37
9	1996	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		16	27
10	1997	ソーラー・人力ボートレース	ヤマハマリーナ浜名湖	〃		19	34
11	1998	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		21	22
12	1999	ソーラー・人力ボートレース	三ヶ日青年の家	〃	★スーパーフェニックス世界記録	21	24
13	2000	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		20	20
14	2001	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		18	21
15	2002	ソーラー・人力ボートレース	天竜ボート場	〃		16	20
16	2003	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		21	23
17	2004	ソーラー・人力ボートレース	浜名湖競艇場	〃		15	14
18	2005	ソーラー・人力ボートレース	佐鳴湖漕艇場	〃		9	18
19	2006	ソーラー・人力ボートレース	三保内浜海水浴場	〃		13	19
20	2007	ソーラー・人力ボートレース	三保内浜海水浴場	〃		9	18
21	2008	ソーラー・人力ボートレース	三保内浜海水浴場	〃		6	14
22	2009	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		4	12
23	2010	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		4	11
24	2011	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		4	10
25	2012	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		4	12
26	2013	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		3	9
27	2014	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		4	10
28	2015	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		3	10
29	2016	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		5	13
30	2017	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃	第30回記念大会開催	3	14
31	2018	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃		2	14
32	2019	ソーラー・人力ボートレース	碧南市勤労青少年水上スポーツセンター	〃	コロナにより中止	—	—
33	2020	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	〃	コロナにより中止	—	—
34	2021	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	〃	※HV 1隻参加	4	12
35	2022	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	〃	※HV 1隻参加	6	13
36	2023	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	〃			
37	2024	ソーラー・人力ボートレース	ボートレース浜名湖	〃			



日本ソーラー・人力ボート協会 名誉会長  
衆議院議員

塩谷 立

## ごあいさつ

2024ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会が、浜名湖競艇場を会場に、近年最多の参加チーム（19チーム23艇）をお迎えし開催できましたこと、心より御礼申し上げます。

本年も各種競技を無事行うことができました。参加チーム並びに選手はもとより、大会関係者のご尽力に改めて感謝申し上げます。ありがとうございました。

また、風光明媚な浜名湖で開催された本大会は、近年、脱炭素、SDGsといった活動が注目を浴びておりますが、時代に先駆け、地球温暖化ストップに寄与する大会になりました。

「浜名湖競艇場」での3回目の開催となる「2024大会」は、ショートレース、スラロームレース、1時間耐久レース等々カテゴリー別の記録樹立を楽しみとするだけでなく、全ての人々が『環境にやさしいマインド』を育むことができました。

【観て楽しい! 参加して楽しい! SDGsマリンスポーツ!】をテーマに、今後も告知活動を積極的に進め、ハード面の技術革新や操船技術の向上、さらには環境教育の充実など大会関係者の一人として包括的な活動を進めていきたいと思っております。

【地球環境 (SDGs)】に向けたマリンスポーツの普及啓発を第一として【浜名湖がエコマリンスポーツの聖地】として、さらには国際交流及び親善の推進に寄与する活動に広げて参りたいと考えています。

繰り返しになりますが、「2024 ソーラー・人力ボート全日本選手権大会」を成興に導いていただきました大会関係者各位に対しまして深甚なる感謝を申し上げ、御礼の言葉に替えます。誠にありがとうございました。



日本ソーラー・人力ボート協会  
会長

野口 晴也

### 開会式挨拶

2024年ソーラー・人力ボートレース全国大会がマリンスポーツ財団との共催のもと、36回目の大会が開催できたこと喜びに堪えません。開会式には塩谷名誉会長や中野浜松市長、影山湖西市長、浜松市議会鳥井議長、湖西市議会馬場議長、浜松市須藤議員、浜名湖ボートレース企業団鈴木企業長等多くのご来賓の方々をお迎えし、そして本協会の活動に賛同して頂いる多くのご協賛会社の皆様のご協力で開催する事が出来ました。

ボートレース浜名湖の環境の良い施設を提供して頂いた浜名湖ボートレース企業団に感謝いたします。

大会のコンセプト【クリーンボートレース】を掲げエコなマリンスポーツとして関心が高まり本年の大会は19チーム(前年17チーム) 23艇が参加し昨年の参加チーム、艇数を上回り新設計の新しい艇も多く見受けられ特に世界記録に挑戦する東京大学や物づくりに興味を持つ浜松市立庄内学園の中学生チーム等新しいチームが7チームも増加しました。

一方永年参加して頂いたベテランチームが高齢の為にリタイヤして来て居り新旧交代の時期を迎えることと成り、永年培ってきた大会の継続に向けて課題も出て参りました。

この大会は単に競走し順位を争うだけでなく創意工夫した自作した艇のお披露目の場でも有ります。勿論世界記録に挑戦するチームや自己の製作した艇を一年掛けて研究、改造しその成果を発表する場でもあり自己ベストや完走を狙うチーム等それぞれの目標に向かって挑み競技を楽しんで居ります。是非多くの仲間が増え競技へ参加して頂く事を期待して居ります。

浜松の物づくり街から生まれた此の大会が益々発展し浜名湖が【エコマリンスポーツの聖地】と成ることを望んで居ります。

今年の大会が開催できたことは改めて本協会の活動に賛同して頂いた各ご協賛会社、ボランティアの皆さまのご協力の賜ものと協会役員一同感謝して居ります。

# TIME SCHEDULE

## 2024 ソーラー・人力ボートレース全日本選手権大会プログラム

【タイムスケジュール】

	9.28 SAT	9.29 SUN
08:00		
09:00	08:00 受付・協会船舶検査	09:00 選手ミーティング
10:00		09:45 ソーラー・人力1周スラロームレース
11:00		10:30 昼食
12:00	11:30 開会式 12:00 昼食	12:30 ソーラー・人力1時間耐久周回レース
13:00	13:00 選手ミーティング	
14:00	13:30 ショートレース予選ラウンド(100m)	
15:00	15:00 ショートレース決勝ラウンド(200m)	15:00 表彰・閉会式
16:00		
17:00		
18:00	17:30 ウェルカムパーティー	
19:00		

# COURSE

## ボートレース浜名湖コース図2024

ソーラー・人カボート大会 競技コースについて

大会種目である①100mスピード、②200mスピード、③1週スラローム④1時間耐久周回の4種の競技で成績を競います。

コースの特長としては、①②は直線の航走時間を競いますが③、④は、直線コースにさらにカーブやスラロームも含まれます。それぞれのコースで参加艇の性能のみでなく、選手の技量が発揮されます。これが、本競技の最大の魅力です。

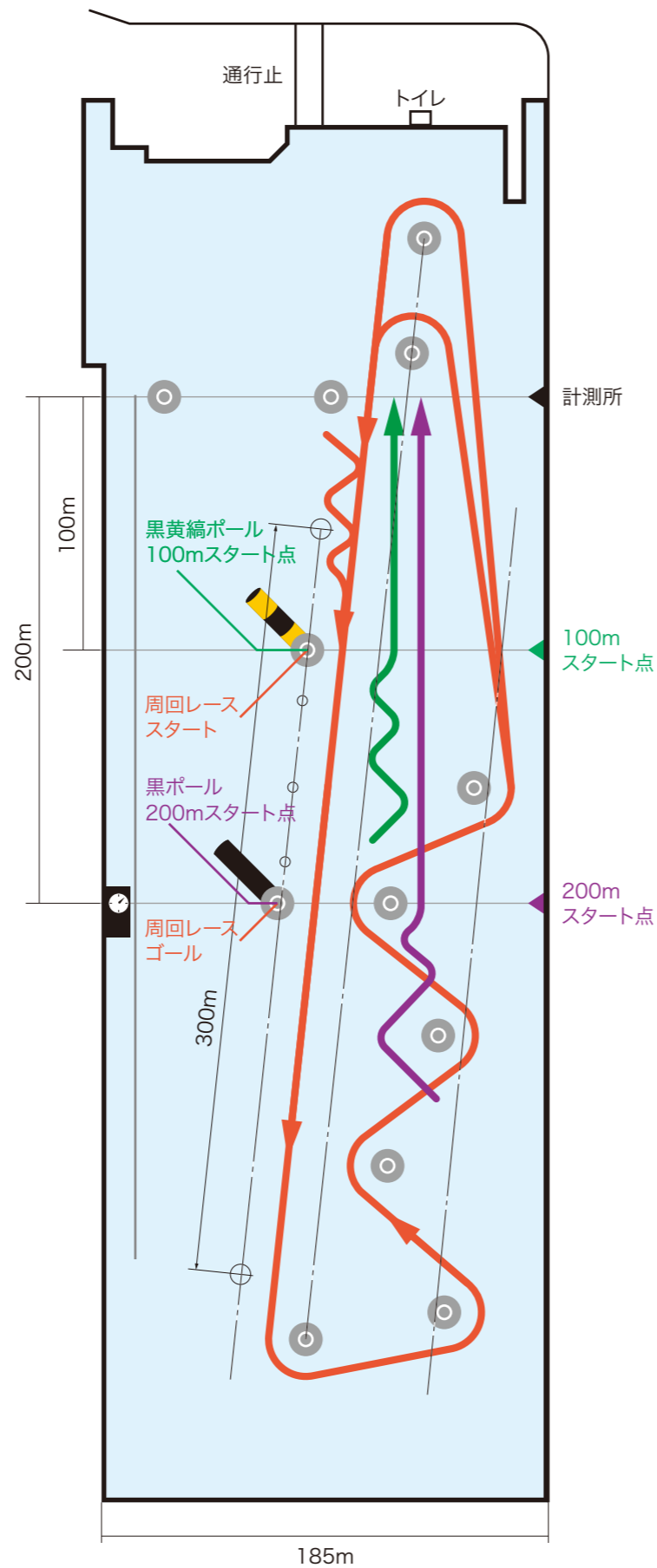
①②の場合、パワーがあれば推力が増えますが、筋骨隆々の選手であれば当然体重が増し、軽量化に努める艇の速度にマイナスに働く水中抵抗が増えます。100m、200mとなれば、瞬発力に物を言わせる走り方もあるでしょうが、水中抵抗は無視できません。

③まして④になると、陸上競技でいえば、中距離、マラソンに該当し、重要なのは瞬発力ではなく持続力となります。艇体重量も選手体重よりは格段に少ないので、選手体重ならびに乗艇姿勢による前後・左右のバランスで艇の節水面の形状も大きく変化します。すなわち、顕著なバウヘビー、スターンヘビーも起こりうるのです。

どのチームも艇の軽量化と選手のパワーと体重に気を遣っています。特に艇の軽量化は、仕様パーツの軽量化の賜物なので、各所の強度は最小限となる可能性があり、そこに強力なパワーが加わると破損する事態も招きます。水面も常に穏やかとは限りません。また風も同様です。

以上のように目で見えるコース(設置マークバイ)には、隠れた各チームの努力の実証の場と言えます。緊急時のレスキュー体制含め、大会競技水面を上記の視点からご覧頂けると一層、競技の深さをお感じ頂けるかと存じます。

実行委員長 城田 守



# ENTRY LIST

## 参加艇一覧

### 2024年 ソーラー・人カボートレース 全日本選手権大会 エントリーリスト

艇番	クラス	部門	船名	チーム名	100m	一周	一時間
2	ソA	一般	WHITE HAWK S-28	都田チャレンジ	●	●	●
5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	●	●	●
6	ソA	一般	OXOX-01	オックス	●	●	●
7	ソA	一般	SAVOIA (サヴォイア)	マンマユート	●	●	●
8	ソA	学生	ゴーイング古森号	鳥羽商船高等専門学校	●	●	●
27	ソB	一般	ビーモ	わいらぼ (Ylab)	●	●	●
29	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	●	●	●
31	ソB	一般	我流	長良フレンディ	●	●	●
34	ソB	一般	kojikoji2	焼津ヨット連盟	●	●	●
42	人A	一般	COGITO 2024	チーム COGITO	●	●	●
48	人A	一般	エンゼル フィッシュ	FRP が固まらんチーム	●	●	●
60	人B	一般	'Húç Cat. (エオスカット)	Team Adagio (チーム アダージョ)	●	●	●
63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	●	●	●
64	人B	一般	グッピー	FRP が固まらんチーム	●	●	●
68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会 OB チーム	●	●	●
70	人B	一般	春風 Little	ひょうたん島II	●	●	●
79	人B	学生	ドントレス庄内	庄内未来研究所テクノロジー課	●	●	●
80	人B	一般	小てつμII	小てつ	●	●	●
81	人B	一般	小てつμIII	小てつ	●	●	●
61	人B2	一般	フリッパーIII	スウィングロール フリッパー	●	●	●
73	人B2	一般	ゴールデンドルフィン	トラポン	●	●	●
76	人B2	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	●	●	●
91	HV	一般	スティープ 21 号	すてい〜う” んすん	●	●	●

クラス略号	説明
ソA	ソーラーボート部門 クラスA
ソB	ソーラーボート部門 クラスB
人A	人カボート部門 クラスA (水中翼可)
人B	人カボート部門 クラスB (プロペラあり/水中翼あり)
人B2	人カボート部門 クラスB2 (プロペラなし/水中翼なし)
HV-1	ハイブリットボート部門 (参考出走)

# ソーラーボート部門 クラスA

boat **WHITE HAWK S-28** team **都田チャレンジ** location **静岡県浜松市**



Boat No.  
**2**

太陽エネルギーの素晴らしさを再認識しました。雨天でソーラーは無力、1時間耐久の連勝記録は3連勝でストップです。夢の24ノットへ500Wモータ4連装に変更するも8秒19(23.73ノット)と悔しい結果でした。



さあ来年に向けて改良だ!

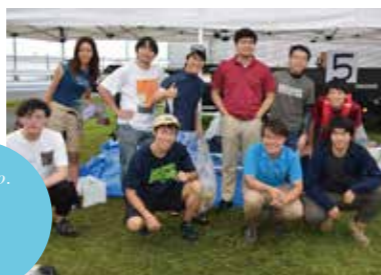
柳田 祥之  
中野 宏康  
河合 荘景

boat **YATAGARASU** team **東京大学ソーラーボートレーシング** location **東京都文京区**



Boat No.  
**5**

今回は初出場で挑み、納得のいく結果を得ることはできませんでした。しかし、他チーム艇の走りや皆さんとの交流から、多くの学びを得ることができました。ここまで私達を支えてくださったアドバイザーの皆様、先生、仲間へ感謝



し、来年度に向けて精進して参ります。経験を積んで戻ってきます!来年は、学生総合優勝します!

大澤 亮介  
板原 正太郎  
金子 直生  
内山 洋輝

boat **OXOX-01** team **オックス** location **東京都東久留米市**



Boat No.  
**6**

今回、初挑戦!しかし、スタート付近まで走ったところでトラブルで出走できず。

残念でしたが、広い競艇場で走れたのはうれしかったし、新しい出会いがあったのもよかったです。来年こそ完走で



きるようにします。

佐々木 敦

# ソーラーボート部門 クラスA

boat **SAVOIA (サヴォイア)** team **マンマユート** location **静岡県浜松市**



Boat No.  
**7**

今年度大会を終えて、少しずつ改善していく楽しみ・またそれが試せれる素敵な機会があることへ感謝。来年度に向けては翼走ができ、真の意味のAクラスに参加できること。



柏山 智幸  
幸田 光海

boat **ゴーイング古森号** team **鳥羽商船高等専門学校** location **三重県鳥羽市**



Boat No.  
**8**

水辺のゴミを回収する機能を持たせ、廃材を利用することとして参加しました。もの創り楽しさや他のボートのすばらしさを実感する大会となりました。今は、管理組合の了解を得て水辺のゴミの回収に取り組んでいます。



山本 慶悟  
大矢 怜音  
逢坂 拓海  
竹内 揺



# ソーラーボート部門 クラスB

boat **ビーモ** team **わいらぼ(Ylab)**

location **茨城県竜ヶ崎市**



Boat No.  
**27**

目標の1時間耐久レース完走を達成できました。雨後の船検対応に大変感謝致します。引続き「材料費10万円/簡単セミモノコック/軽パンに載るソーラーボート」をコンセプトに、次回は防水と速度向上を目指します。



山本 広樹

boat **山下ファンタジースター号** team **鳥羽商船高等専門学校** location **三重県鳥羽市**



Boat No.  
**29**

大半が初めての学生ばかりで、ソーラーボートの制作とレースに挑みました。船検では正常動作しましたが、不具合発生でレースには参加できませんでした。多くのメンバーが、来年度の大会での完走を決意しています。



山下 晃司  
西尾 夢乃  
安田 夏海  
今村 美徳  
中瀬 共菜  
室谷 拓哉  
丸山 莉未

# ソーラーボート部門 クラスB

boat **我流** team **長良フレンジィ**

location **岐阜県不破郡**



Boat No.  
**31**

①天候には恵まれませんでした。完走出来たこと、また我が船の欠点が解り(モーターの過熱)今後には生かせるデータが取れました。

②毎年モーターを変えてきましたが、来年は新しい推進ユニットにてと、製作に取り組んでいます



富永 常夫

boat **kojikoji2** team **焼津ヨット連盟** location **静岡県島田市**



Boat No.  
**34**

初試走は大会2日前の木曜日、翌、金曜日に修正作業を終えたのが夜の10時、それでも何とか完走できた。奇跡か!多くの人と知り合い、手助けを得て、大会を楽しむことができました。来年度の抱負は早めの準備!



小嶋 日出一



# 人力ボート部門 クラスA 水中翼可

boat **COGITO 2024** team **チーム COGITO** location **静岡県浜松市**



- 来年も多くのチーム(特に学生や新チーム)との交流が楽しみです。
- 100m記録更新!



船越 育雄  
深村 英明  
松野 央  
上村 正毅

Boat No.  
**42**

boat **エンゼル フィッシュ** team **FRPが固まらんチーム** location **大阪府高槻市**



元ひょうたん島チームのメンバーに参加して頂き助かりました。来年は水中翼でチャレンジ?



川上 伸一

Boat No.  
**48**



# 人力ボート部門 クラスB プロペラあり/水中翼あり

boat **'Hwç Cat.(エオスキャット)** team **Team Adagio(チーム アダージョ)** location **愛知県豊橋市**



約1年間かけてエオスキャット(艇名)を新作完成し今大会にこぎつけた。自作のFRP製ローギヤケースや船体のストリッププランキング工法、ミッドシップ分割接合の採用等独自の試みが多く、全レース完走がMustであったが、



何れも無事クリア出来、大変意義ある大会であった。来年はクラス1位!

大庭 恭二  
及川 健太

Boat No.  
**60**

boat **汐風** team **産技高専海洋環境研究部** location **東京都荒川区**



今年では出場した全てのレースで記録を残すことができず、チームとして一歩前進した大会になりました。次回はタイムを縮められるよう、頑張りたいと思います。



中山 凜  
石川 貴之  
阿部 真希

Boat No.  
**63**

boat **グッピー** team **FRPが固まらんチーム** location **大阪府高槻市**



新作パーツのテストも出来ず参加しましたが、トラブル無しで走り切れ良かったです。



渋谷 慎之  
小清水 純一

Boat No.  
**64**

# 人力ボート部門 クラスB

## プロペラあり／水中翼あり

boat 汐彩 team 海洋環境研究会OBチーム

location 東京都荒川区



初の完走ができ来年に向けての課題も見つかりました  
来年も自己記録更新目指します!!



前川 晃平  
鈴木 秋就  
宮内 柊  
五十嵐 博紀  
玉置 伸太郎

Boat No.  
68

boat 春風Little team ひょうたん島II

location 静岡県焼津市



2回目の乗船での参加でしたが、楽しく、精一杯走る事が出来、考えてもいなかったクラス優勝、上出来すぎる選手権でした。二日ほど体の痛い日が続きましたが、来年用に不具合箇所改善、艇速UPを考えています。来年も楽しく走りましょう。



小川 邦夫

Boat No.  
70

boat ドントレス庄内 team 庄内未来研究所テクノロジー課

entry 静岡県浜松市



今年は静岡大学に借艇し、中学生チームとして初めて大会に出場させていただきました。参加して、人力ボートの面白さと難しさを実感しました。今後は、自分たちでボートを作って参加することを目標としていきたいです。



黒田 瑛士  
石野 慶太  
小川 祥梧  
小松 龍人  
鈴木 翔太

Boat No.  
79

# 人力ボート部門 クラスB

## プロペラあり／水中翼あり

boat 小てつμII team 小てつ

location 愛知県稲沢市



今年度大会を終えての一言や感想等

10年前に、名古屋のサイクルショップ店長から、水上ボートの話を聞いて、川上さんを紹介して頂き、試行錯誤で製作していますが、中々完成できない状況でした。



小山 功

Boat No.  
80

boat 小てつμIII team 小てつ

location 愛知県稲沢市



今年の夏に中古が出たとのことで、購入し今回初出場させていただきました。準備不足で、ハブニングもあり、不完全燃焼です。来年度に向けての抱負等十分な準備をして、体力強化して、チャレンジしたいと思います。



岡田 佳樹

Boat No.  
81



# 人力ボート部門 クラスB2

## プロペラなし／水中翼なし

boat **フリッパーⅢ** team **スウィングロール フリッパー** location **神奈川県逗子市**



Boat No.  
**61**

今回は色々ありまして、耐久レースで頑張るつもりで、2日目に向けてゴサゴサ余計な作業をしたあげく、スタート直前にラダーを前後さかさまに取付けて、走ってしまいました。後前で走ると、アンコントロールブル。出だしは大丈夫



ですが、次回からは船台も作って、目視で全体をチェック出来る様に。

横井 達郎

boat **ゴールドドルフィン** team **トラポン** location **三重県名張市**



Boat No.  
**73**

今回はこれ迄と同じ艇での参加になりましたが、最後まで壊れる部分が無くなって力いっぱい漕いで各レースが完走出来ました。これから推進機構を改良して更なる増速を試みる予定です。次回は、新艇の製作も行い、ホワイト



ホークの様に自艇のアピールにも行っていきたいと思います。

櫻井 博士

boat **汐入** team **産技高専海洋環境研究部** location **東京都荒川区**



Boat No.  
**76**

今年は出場した全てのレースで記録を残すことができ、チームとして一歩前進した大会になりました。次回はタイムを縮められるよう、頑張りたいと思います。



川端 華蓮  
伊藤 弥琴  
丹野 宗則

# ハイブリットボート部門

## 参考出走

boat **スティーブ21号** team **すてい〜づんすん** location **愛知県名古屋市**



Boat No.  
**91**

2人乗ハイブリッド艇で3年目になり、大会の雰囲気も年々向上していると感じます。今年は人力発電で動くモータを追加したものの、人間のパワーが足りず、性能を出せなかったのが、来年に向けての改善点です。



吉崎 博俊  
松下 勝俊

## ハイブリットとは?



# RESULT 2024年ソーラー・人カボートレース全日本選手権大会 クラス別成績表

艇番	部門	船名	総合順位		100m		200m		一周スラローム		一周間耐久	
			クラス 順位	総合 順位 合計	クラス 順位	全体 順位	クラス 順位	タイム	クラス 順位	タイム	クラス 順位	全体 順位

## ソーラーボート部門 クラスA

2	一般	WHITE HAWK S-28	都田チャレンジ	1	7	1	1	0:08.19	1	1	0:30.82	1	1	1:10.14	1	5	9	1:05:44.12
5	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	4	54	20	20	DNR	3	19	DNR	3	18	DNR	4	17	0	DNR
6	一般	OXOX-01	オックス	4	54	4	20	DNR	3	19	DNR	3	18	DNR	4	17	0	DNR
7	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンマエート	2	31	2	8	0:36.25	2	7	1:07.50	2	9	6:50.89	2	15	3	1:10:09.58
8	学生	ゴーイング古森号	鳥羽商船高等専門学校	3	53	3	19	3:28.63	3	19	DNR	3	18	DNR	3	16	1	49:08.52

赤字:過去の大会の自己新記録

## ソーラーボート部門 クラスB

27	一般	ビーモ	わいらば(Ylab)	3	51	3	20	DNR	3	19	DNR	3	18	DNR	3	14	3	1:01:39.41
29	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	4	54	3	20	DNR	3	19	DNR	3	18	DNR	4	17	0	DNR
31	一般	我流	長良フレンディ	1	31	1	11	0:38.23	1	10	1:17.21	1	11	8:19.49	1	10	7	1:01:08.03
34	一般	kojikoji2	焼津ヨット連盟	2	38	2	13	0:51.87	2	13	2:19.83	2	13	8:31.99	2	12	6	1:01:05.58

## 人カボート部門 クラスA[水中翼可]

42	一般	COGITO 2024	チーム COGITO	1	5	1	2	0:15.74	1	2	0:35.01	1	2	3:17.28	1	1	10	59:13.85
48	一般	エンゼル フィッシュ	FRPが固まらんチーム	2	22	2	3	0:21.30	2	6	1:26.76	2	7	6:31.17	2	9	7	59:23.78

## 人カボート部門 クラスB[プロペラあり/水中翼あり]

60	一般	Ἡὼς Cat.(エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	5	24	6	10	0:37.91	5	9	1:12.14	5	8	6:48.62	5	7	8	1:02:28.05
63	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	7	45	7	14	1:07.21	7	14	2:56.68	7	14	11:10.98	7	17	0	DNR
64	一般	グッピー	FRPが固まらんチーム	2	12	2	5	0:29.28	1	3	1:08.74	3	5	6:00.51	3	4	9	1:05:43.49
68	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	8	48	8	15	1:27.70	8	15	3:11.17	8	16	14:47.29	7	17	0	DNR
70	一般	春風Little	ひょうたん島II	1	11	3	6	0:31.16	3	5	1:16.32	1	3	5:55.30	2	3	9	1:01:22.71
79	学生	ドントレス庄内	庄内未来研究所テクノロジー課	6	28	5	9	0:36.53	4	8	1:09.73	6	12	8:25.38	6	8	8	1:03:30.89
80	一般	小てつμII	小てつ	3	16	1	4	0:28.11	2	4	1:14.59	4	6	6:10.68	4	6	8	1:01:14.30
81	一般	小てつμIII	小てつ	4	18	4	7	0:35.27	6	12	DNR	2	4	5:58.06	1	2	9	1:01:13.53

## 人カボート部門 クラスB2[プロペラなし/水中翼なし]

61	一般	フリッパーIII	スウィングロール フリッパー	3	53	3	18	2:02.67	3	18	5:01.35	3	18	DNR	2	17	0	DNR
73	一般	ゴールデンドルフィン	トラボン	1	32	1	12	0:45.67	1	11	1:31.21	1	10	7:33.63	1	11	7	1:07:31.90
76	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	2	48	2	17	1:43.99	2	16	3:37.26	2	15	11:35.46	2	17	0	DNR

## ハイブリットボート部門【参考出走】

91	一般	ステイプ21号	すていへうんずん	1	47	1	16	1:27.98	1	17	4:03.51	1	17	15:38.47	1	13	4	1:01:12.73
----	----	---------	----------	---	----	---	----	---------	---	----	---------	---	----	----------	---	----	---	------------

# RESULT 2024年ソーラー・人カボートレース全日本選手権大会 100m タイムトライアル結果

DNR…航海せず DNS…スタートせず DSO…失格

枠	順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	タイム
4	1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-28	都田チャレンジ	0:08.19
	2	42	人A	一般	COGITO 2024	チーム COGITO	0:15.74
	3	48	人A	一般	エンゼル フィッシュ	FRPが固まらんチーム	0:21.30
	4	80	人B	一般	小てつμII	小てつ	0:28.11
	5	64	人B	一般	グッピー	FRPが固まらんチーム	0:29.28
	6	70	人B	一般	春風Little	ひょうたん島II	0:31.16
	7	81	人B	一般	小てつμIII	小てつ	0:35.27
	8	7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンマエート	0:36.25
	9	79	人B	学生	ドントレス庄内	庄内未来研究所テクノロジー課	0:36.53
	10	60	人B	一般	Ἡὼς Cat.(エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	0:37.91
	11	31	ソB	一般	我流	長良フレンディ	0:38.23
	12	73	人B2	一般	ゴールデンドルフィン	トラボン	0:45.67
2	13	34	ソB	一般	kojikoji2	焼津ヨット連盟	0:51.87
	14	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	1:07.21
	15	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	1:27.70
	16	91	HV	一般	ステイプ21号	すていへうんずん	1:27.98
	17	76	人B2	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	1:43.99
	18	61	人B2	一般	フリッパーIII	スウィングロール フリッパー	2:02.67
1	19	8	ソA	学生	ゴーイング古森号	鳥羽商船高等専門学校	3:28.63
	20	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	DNR
	20	6	ソA	一般	OXOX-01	オックス	DNR
	20	27	ソB	一般	ビーモ	わいらば(Ylab)	DNR
	20	29	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
	20	29	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	DNR

■は5年間自己新

# RESULT 2024年ソーラー・人カボートレース全日本選手権大会 200m Final Result

DNR…航海せず DNS…スタートせず DSO…失格

枠	順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	200m タイム
4	1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-28	都田チャレンジ	0:30.82
	2	42	人A	一般	COGITO 2024	チーム COGITO	0:35.01
	3	64	人B	一般	グッピー	FRPが固まらんチーム	1:08.74
	4	80	人B	一般	小てつμII	小てつ	1:14.59
	5	70	人B	一般	春風Little	ひょうたん島II	1:16.32
	6	48	人A	一般	エンゼル フィッシュ	FRPが固まらんチーム	1:26.76
	7	7	ソA	一般	SAVOIA (サヴォイア)	マンマエート	1:07.50
	8	79	人B	学生	ドントレス庄内	庄内未来研究所テクノロジー課	1:09.73
	9	60	人B	一般	Ἡὼς Cat.(エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	1:12.14
	10	31	ソB	一般	我流	長良フレンディ	1:17.21
	11	73	人B2	一般	ゴールデンドルフィン	トラボン	1:31.21
	12	81	人B	一般	小てつμIII	小てつ	DNR
2	13	34	ソB	一般	kojikoji2	焼津ヨット連盟	2:19.83
	14	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	2:56.68
	15	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	3:11.17
	16	76	人B2	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	3:37.26
	17	91	HV	一般	ステイプ21号	すていへうんずん	4:03.51
	18	61	人B2	一般	フリッパーIII	スウィングロール フリッパー	5:01.35
1	19	29	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
	19	6	ソA	一般	OXOX-01	オックス	DNR
	19	8	ソA	学生	ゴーイング古森号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
	19	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	DNR
	19	27	ソB	一般	ビーモ	わいらば(Ylab)	DNR
	19	27	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	DNR

# RESULT 1時間耐久周回レース

# RESULT 一周スラロームレース

DNR…出走せず DNS…スタートせず DSQ…失格

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	周回	最終タイム
1	42	人A	一般	COGITO 2024	チーム COGITO	10	59:13.85
2	81	人B	一般	小てつムIII	小てつ	9	1:01:13.53
3	70	人B	一般	春風Little	ひょうたん島II	9	1:01:22.71
4	64	人B	一般	グッピー	FRPが固まらんチーム	9	1:05:43.49
5	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-28	都田チャレンジ	9	1:05:44.12
6	80	人B	一般	小てつムII	小てつ	8	1:01:14.30
7	60	人B	一般	'Húç Cat.(エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	8	1:02:28.05
8	79	人B	学生	ドーントレス庄内	庄内未来研究所テクノロジーク	8	1:03:30.89
9	48	人A	一般	エンゼル フィッシュ	FRPが固まらんチーム	7	59:23.78
10	31	ソB	一般	我流	長良フレンジイ	7	1:01:08.03
11	73	人B2	一般	ゴールデンドルフィン	トラボン	7	1:07:31.90
12	34	ソB	一般	kojikoji2	焼津ヨット連盟	6	1:01:05.58
13	91	HV	一般	ステイプ21号	すていへう'んずん	4	1:01:12.73
14	27	ソB	一般	ビーモ	わいらば(Ylab)	3	1:01:39.41
15	7	ソA	一般	SAVOIA (サヴォイア)	マンマユート	3	1:10:09.58
16	8	ソA	学生	ゴーイング古森号	鳥羽商船高等専門学校	1	49:08.52
17	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	0	DNR
17	6	ソA	一般	OXOX-01	オックス	0	DNR
17	29	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	0	DNR
17	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	0	DNR
17	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	0	DNR
17	61	人B2	一般	フリッパーIII	スウィングロール フリッパー	0	DNR
17	76	人B2	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	0	DNR

DNR…出走せず DNS…スタートせず DSQ…失格

順位	艇番	クラス	部門	船名	チーム名	タイム
1	2	ソA	一般	WHITE HAWK S-28	都田チャレンジ	01:10.14
2	42	人A	一般	COGITO 2024	チーム COGITO	03:17.28
3	70	人B	一般	春風Little	ひょうたん島II	05:55.30
4	81	人B	一般	小てつムIII	小てつ	05:58.06
5	64	人B	一般	グッピー	FRPが固まらんチーム	06:00.51
6	80	人B	一般	小てつムII	小てつ	06:10.68
7	48	人A	一般	エンゼル フィッシュ	FRPが固まらんチーム	06:31.17
8	60	人B	一般	'Húç Cat.(エオスキヤット)	Team Adagio(チーム アダージョ)	06:48.62
9	7	ソA	一般	SAVOIA(サヴォイア)	マンマユート	06:50.89
10	73	人B2	一般	ゴールデンドルフィン	トラボン	07:33.63
11	31	ソB	一般	我流	長良フレンジイ	08:19.49
12	79	人B	学生	ドーントレス庄内	庄内未来研究所テクノロジーク	08:25.38
13	34	ソB	一般	kojikoji2	焼津ヨット連盟	08:31.99
14	63	人B	学生	汐風	産技高専海洋環境研究部	11:10.98
15	76	人B2	学生	汐入	産技高専海洋環境研究部	11:35.46
16	68	人B	一般	汐彩	海洋環境研究会OBチーム	14:47.29
17	91	HV	一般	ステイプ21号	すていへう'んずん	15:38.47
18	5	ソA	学生	YATAGARASU	東京大学ソーラーボートレーシング	DNR
18	6	ソA	一般	OXOX-01	オックス	DNR
18	8	ソA	学生	ゴーイング古森号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
18	27	ソB	一般	ビーモ	わいらば(Ylab)	DNR
18	29	ソB	学生	山下ファンタジースター号	鳥羽商船高等専門学校	DNR
18	61	人B2	一般	フリッパーIII	スウィングロール フリッパー	DNR

# Opening Ceremony 大会運営・開会式



JSHA 塩谷立名誉会長



JSHA 野口晴也会長



中野佑介浜松市市長



影山剛士湖西市市長



# Closing Ceremony

## 表彰式・閉会式



## 2024年大会を終えて



競技委員長  
中瀬 良一

2024年36回大会は、大会開始前からかなりの雨が降り出し、雨の中での開会式となりました。その後夕方まで小雨が降り続き、2日も薄曇りで太陽が望めず、ソーラーボートにとっては、大きなハンディを負うことになり、電源マネジメントを駆使してどこで勝負するか、明確な戦略が必要になる2日間でした。他方人力ボートはそれ程暑くない気温が味方してレースを優位に進めることができました。会場は昨年に続き、安定した水面のボートレース浜名湖です。

今年は7艇が新規参加となり、東大チームから地元庄内中学チームまで幅広いチームが参加してくれました。クリーンボートレースを目指す当協会の趣旨に賛同いただいた結果と同時に、SDGs気運の高まりを感じさせる大会でした。

大会を振り返ると、ソーラーAクラスは5艇が参加して、中でも“東京大学ソーラーボートレーシング”と“都田チャレンジ”との一騎打ちを期待しましたが、東大艇の成熟度が十分でなく“都田チャレンジ”の独壇場は変わりませんでした。都田“WHITE HAWK S-28”の走りは観客から感嘆の声がきこえる程、素晴らしい翼走を見せてくれました。残念なのはバッテリーの充電不足から1時間耐久は人力ボートに負けたことです。総合準優勝の“マンマユート”は昨年からの改善効果が見られ安定した走りでした。このクラスの参加艇も増えてきて、来年は三つ巴の熱戦を期待しております。

ソーラーBクラスは昨年に続き“長良フレンディ”が終始安定した走りを見せ、全種目1位となりました。初参加の“焼津ヨット連盟”の更なる奮闘が望まれます。

人力Aクラスは、“チームCOGITO”が翼走で観客を魅了し、全種目1位の走りを見せてくれました。太陽が出ない天候も味方して1時間耐久では“都田チャレンジ”を上回る走りを見せました。

人力Bプロペラ有クラスは今回最大の8艇が参加し、“ひょうたん島Ⅱ”と“FRPが固まらん”が接戦を繰り広げ僅差で“ひょうたん島”が総合優勝、“FRPが固まらん”が準優勝、初参加の“小てつ”が総合3位を勝ち取りました。人力Bプロペラ無クラスは“トラボン”が総合優勝でした。“トラボン”は昨年に続き自己新記録を達成し、日々改善に取り組んでいる姿が見て取れます。

今回の自己新記録達成は3チームでした。●“長良フレンディ”●“トラボン”●“海洋環境研究会OBチーム”です。地道な努力の結果だと思います。

学生特別賞は中学生ドライバーが全レース安定した走りを見せてくれた、初参加の“庄内未来研究所テクノロジー課”が受賞、会長特別賞にはソーラー・人力ボートの長年の人脈を生かして、リタイヤするチームの艇を新規チームに勧める活動を推進してくれた“FRPは固まらん”が受賞しました。

### 大会役員

名誉会長	塩谷 立 (元衆議院議員)	理事	城田 守 実行委員長・事務局	実行委員	本山 孝
顧問	鳥井 徳孝 (浜松市会議員)	理事	藤野 良一	実行委員	大庭 恭二
顧問	小林 昇	理事	林 邦之	実行委員	鳥居 徳英
会長	野口 晴也 委員長	理事	高田 弘明	実行委員	萩 哲也
副会長	神間 智博	監査役	玉井 達人	実行委員	高田 健史
副会長	中瀬 良一 競技委員長	監査役	渡部 亘	実行委員	工藤 陽
副会長	柳原 序 技術委員長			事務局	吉村 直久 事務局長
				事務局	藤井 賢一 計測



THE ULTIMATE  
OUTBOARD MOTOR

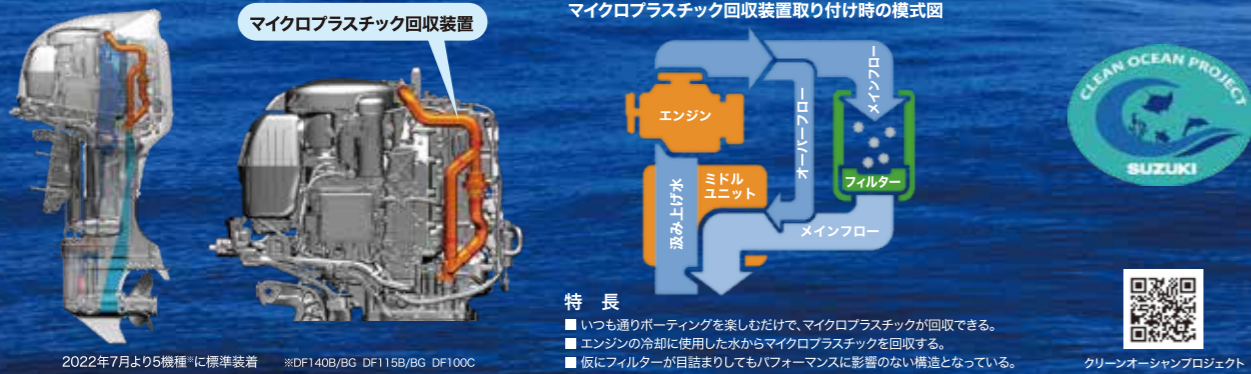
# SUZUKI CLEAN OCEAN PROJECT

スズキは海洋環境の改善に取り組んでいます。

1. クリーンアップ・ザ・ワールドキャンペーン
2. プラスチック梱包資材の削減
3. 海洋マイクロプラスチックの回収

世界初マイクロプラスチック回収装置(MPC)標準装備の船外機の開発

スズキの製品を使って、海洋マイクロプラスチックごみを減らすことができないか、それもエンジンの性能に影響を及ぼさず、環境を害さない方法でできないか、とスズキは考えました。この解決策として、マイクロプラスチック回収装置を開発しました。



## 大会ご協賛各社様


浜松純水

ソーラーアイス

太陽と天竜川が育んだ  
まろやかでおいしい浜松産の水

浜松委託倉庫株式会社

# SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

ソーラー・人力ボートは

人力ソーラーは、持続可能な開発目標 (SDGs) の観点から非常に重要な技術です。主に以下のポイントが挙げられます



1. 再生可能エネルギーの活用: 人力ソーラーは、太陽光を利用して電力を生成します。これにより、化石燃料に依存しないクリーンなエネルギーを提供でき、温室効果ガスの削減に寄与します。

2. エネルギーアクセスの拡大: 特に発展途上国や電力網が未整備な地域では、手軽に導入できる人力ソーラーが重要です。電力を得ることで、教育や医療、経済活動の向上に寄与します。

3. 持続可能な生活様式の促進: 人力ソーラーは、個人やコミュニティが自立したエネルギー供給を実現する手段として、持続可能な生活様式を促進します。

4. 技術革新と雇用創出: ソーラー技術の普及に伴い、新しい技術の開発やそれに関わる仕事生まれ、地域経済の活性化にも寄与します。

このように、人力ソーラーはSDGsの多くの目標、特に「エネルギーをみんなにそしてクリーンに」(目標7)や「気候変動に具体的な対策を」(目標13)に貢献しています。

後援

国土交通省

スポーツ庁

一般社団法人 日本マリン事業協会

静岡県 浜松市 湖西市 静岡県教育委員会

浜松市教育委員会 湖西市教育委員会

協賛

ヤマハ発動機株式会社

スズキ株式会社

古河電池株式会社

鈴与株式会社

ニッパツメック株式会社

ヤンマーマリンインターナショナルアジア株式会社

ミツワ株式会社

トーハツ株式会社

株式会社 スズハル

株式会社 ジイケイ京都

中村建設株式会社

株式会社 春華堂

浜口ウレタン株式会社

有限会社 イシガミ

株式会社 丸菱製作所

株式会社 時之栖

株式会社 長坂養蜂場

主催



## 日本ソーラー・人力ボート協会

JAPAN SOLAR & HUMAN POWERED BOAT ASSOCIATION

<http://jsha.blue.coocan.jp/>

〒432-8005 静岡県浜松市中央区神ヶ谷町1278-1

JSHA事務局 事務局長/吉村直久 携帯.090-7911-3104 Email.naramusiyo@tnc.ne.jp